

電着塗装用 耐食電極

PT-DSA

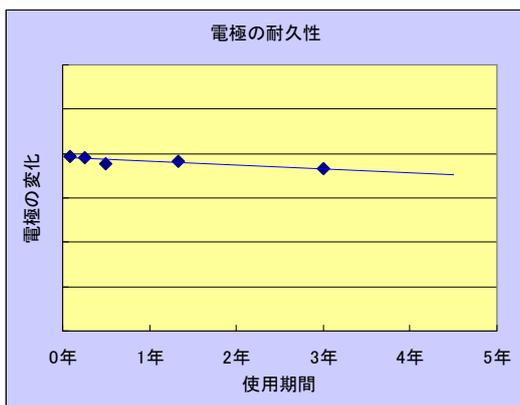
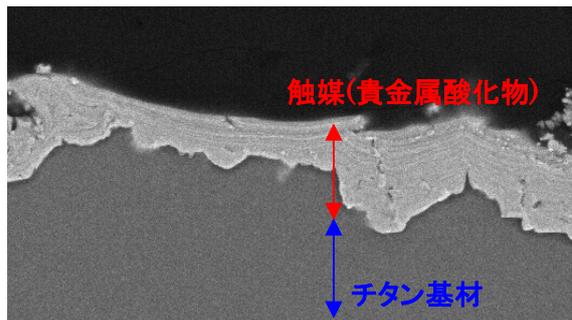
製品の特徴

- 電極の耐食性が高い
- 環境汚染性が低い
従来のSUS316電極はFe, Ni, Crといった成分を溶出しますが、PT-DSA電極は溶出がほとんどありません。
- 隔膜電極の耐久性向上
従来隔膜電極の目詰まりはSUS電極の溶出が一因となっていました。DSA電極は不純物の溶出が極めて少ないため隔膜電極の電極として使用した場合、寿命が大幅に向上します。
- 取り扱いが容易
従来のSUS電極の1/5以下の重量、チタン基材を使用しているため強度も強く割れなどの心配がありません。



構造・仕様

チタン基材の表面に適切な加工を施し、触媒（貴金属酸化物）の特性を向上させてあります。加工後の基材へ貴金属含有薬液を塗布してから焼成、これを何度も繰り返し、緻密な貴金属酸化物層を構築します。言い換えますと貴金属の錆をチタン基材上に被覆する事で電極としての機能を実現しています。触媒表層は微小割れが乾燥土壌様に存在しており、優れた耐久性を発揮します。



電極仕様

項目	SUS316(参考)	PT-DSA
材質	SUS316	チタン基材 酸化イリジウムコーティング
電食率	$5\sim 200 \times 10^{-6} \text{ g/C}$	$1\sim 10 \times 10^{-8} \text{ g/C}$
使用可能極液電導度	$1000 \mu \text{ S/cm}$ 以下	$1000\sim 3000 \mu \text{ S/cm}$
極液中の重金属	Cr, Ni, Fe等	微量
裸極での寿命※	2~5年	7~10年
機械強度	非常に強い	非常に強い
形状	48.6Φ パイプ	27.2Φ パイプ

※製品寿命は使用状況によって大きく変わりますので表記の年数を保証するものではありません。

使用用途

裸極として使用

全ての隔膜をPT-AN（酸除去タイプ）にすると一般に中和剤濃度は低下傾向になりますが、PT-DSA電極を裸極として併用することで安定的に中和剤収支バランスを保つことが可能になります。

隔膜電極テクトロン用電極として使用

PT-LAN（低酸除去タイプ）：スラッジ防止+中和剤収支バランスのコントロールができます。
PT-AN（酸除去タイプ）：高い極液電導度で運転し排水量を最大1/10程度まで低減できます。重金属の溶出が殆どないため極液排水の負荷が低減します。

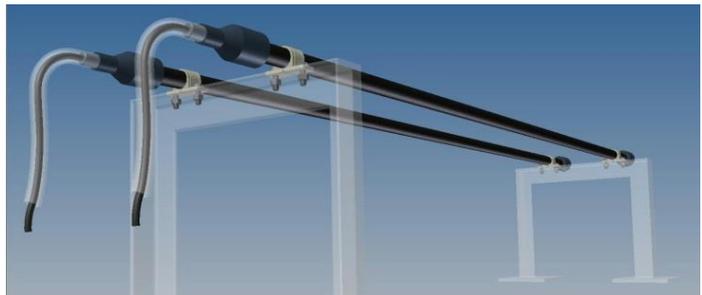
電着塗装用 耐食電極

PT-DSA

設置性の向上

軽量、高強度なので従来設置が難しかったスペースにも容易に設置できます。

自動車ボディーのように複雑な形状の被塗物は塗膜厚を均一にする事は難しく、一般にサイド部は厚く付きすぎルーフ、内面は塗膜厚が得られませんが、付きにくい部位を狙って設置することで各部の塗膜厚をコントロールすることが可能になります。



設置上の注意事項

- ①電極有効長2m・1本当たり50A以下の電流でご使用下さい。50Aを超える場合は設置本数を増やし分散させて下さい
- ②PT-DSA電極は陽極として耐食性を発揮する触媒組成となっています。陰極化した状態になると電極面で水素発生反応を起こし触媒が劣化するため設置位置にご注意下さい。

取扱注意事項

PT-DSA電極は軽量で取扱が容易ですが、触媒物(貴金属酸化物)層は物理的・機械的衝撃には強く有りません。取扱に関しまして、以下の注意事項を遵守いただきたくお願い申し上げます。

- ①強い衝撃を与えないこと
- ②金属片等の硬い物で叩かないこと
- ③金属片、金属ブラシ等で擦らないこと
- ④電極部を持ち運ぶ際には手袋を着用すること
- ⑤電極部に油分を付着させないこと
- ⑥保管時には強酸性雰囲気におかないこと
- ⑦高圧洗浄は行わないこと

付着物除去: DSA電極極面への付着物はブチルセロソルブを使用し拭き取り除去をしてください。

POLYTECHS, INC.

株式会社ポリテックス

URL: www.poly-techs.co.jp

本社	〒192-0045	東京都八王子市大和田町2-5-1 TEL0426-31-4801 FAX0426-31-4802
名古屋支店	〒467-0853	愛知県名古屋市瑞穂区内浜22-24 TEL052-811-2373 FAX052-811-2383
大阪支店	〒553-0002	大阪市福島区鷺洲3-10-13-101 TEL06-4799-8860 FAX06-4799-8865
山梨工場	〒408-0002	山梨県北杜市高根町村山北割1593 TEL0551-47-4781 FAX0551-47-4782